

メッセナゴヤ2009(ポートメッセナゴヤ)概要

概要【平成21年11月11日(水)～14日(土)】

「メッセナゴヤ」は、企業・団体の販路拡大と異業種交流、各出展者の持つ優れた技術や製品、サービス等の情報発信を目的とした展示会で、「愛・地球博」の理念を継承する事業として2006年からスタートした国際総合見本市。第4回目を迎える「メッセナゴヤ2009」は、意欲溢れる地元企業に新たな「チャンス」を掴んでもらう舞台として開催。今年度のテーマ「安全・安心・信頼」は、グローバルな競争環境にあって他との違いを明らかにする重要な「価値」であり、強力な「ブランド」となっている。

GNICの活動

本展示会においてGNICは、1小間分のスペースを利用しブースを出展。GNIの位置関係がわかるパネルやGNIの提供サービス、地域に集積する企業を紹介するパネル等を展示した。今年度は、ブース内で各自治体が各自取り組む各種ビジネスイベントについても紹介するなど、グレーター・ナゴヤ地域の経済、産業、文化、住環境の魅力を地元企業関係者に発信する場所となった。GNIブース来場者には、パートナーズクラブの紹介、勧誘を実施。結果、パートナーズクラブへの新規加入につながった。

開催内容

開催日： 平成21年11月11日(水)～14日(土)
会場： ポートメッセナゴヤ(2号館&3号館)
主催者： メッセナゴヤ実行委員会(愛知県、名古屋市、名古屋)
出展社・団体： 340社・団体
来場者数： 4日間合計 延べ44,119名

参加者

自治体： 岐阜県 伊藤氏
中部経済産業局 国際課： 室長 竹村、課長補佐 箕浦、森下、森田、鈴木
グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ・センター(GNIC) 鷲見



■UBI FRANCEとの懇親会



■GNIパートナーズクラブ紹介



■GNIブースの様子



■来訪者へはパンフレットで説明